

# 旅の服装と気候

## 【各地の月別の最高気温と最低気温、および降水量】

都市によって大きく異なります。サンチャゴは真夏で湿度も高めですが、一方でプンタアレナスは緯度が高く、冷涼で雨が降ると気温が昼間でも大きく下がることもあります。雨具、重ね着をご用意ください。



防寒着用イメージ  
(船でプレゼントされます)

2月	サンチャゴ	プンタアレナス	南極半島周辺	関東地方	関西地方
最高気温	28℃	14℃	3℃	12℃	12℃
最低気温	12℃	6℃	-2℃	3℃	5℃
降水量	2.1mm	28.6mm	39mm	51mm	43.8mm

### 南極へご旅行する際の大切なご案内

- 今回のご旅行は南極という特殊な場所へのご旅行となり、保険の加入状況などが事前に船会社への報告が求められます。**海外旅行保険の加入がご参加にあたり必須の条件**となります。
- ご出発の2カ月前を目安に船会社指定の健康アンケートへの記入、および提出が求められます。他にもご出発前に環境省への届け出とご署名が必要となりますので予めご了承ください。

## 【南極航海時または上陸時の服装】

1月中下旬~2月中旬は1年中で最も暖かく、-2度から+7度前後で、天候と風の強さによって温度が大きく左右されます。南極では、極地用ブーツ(船内で無料レンタル)を履いて上陸します。尚、防寒着は船でプレゼントされます。

### 防寒ジャケットの下

ジャケットの下には、ウールやフリース、ヒートテック素材のものがお奨めです。これも厚手のものよりも薄いものを重ね着した方が暖かいでしょう。

### リュックサック

帽子やスカーフ、サングラス、日焼け止めクリームやリップクリーム(南極は紫外線が強く乾燥しているため、曇りの日でも紫外線が強くなります)カメラ、双眼鏡など、上陸時に必要なものを入れておく、小型リュックがあると便利です。

### 靴

ひざまでの長さのあるロングブーツ(極地用)は、船内で無料貸し出し。



(イメージ)

### 帽子、マフラー(ネックウォーマー)

帽子は耳をカバーできるものをお奨めします。一つあるとずいぶん暖かく感じます。マフラーやネックウォーマー(首元をカバーするもの)もあるとよいでしょう。

### 手袋

防水、できれば滑りにくいものが理想です。写真を撮るときに便利のようにフリース素材の5本指の手袋の上に防水性の手袋を重ねて使うとよいでしょう。

### ズボン

ゾディアックに乗り降りする際、こすれても破れない防水性のズボンをご用意ください。

●この画面は、旅行業法第12条の4による取引条件説明書面及び旅行契約が締結された場合は同法第12条の5により交付する契約書面の一部となります。お申込に際しては別途交付する旅行条件書(全文)をご確認の上、お申込みください。

## ご旅行のご案内とご注意・条件(抜粋)

- **旅行契約の成立**  
旅行契約は、当社が旅行契約の締結を承諾し、申込金を受理した時に成立します。
- **旅行代金のお支払い**  
旅行代金は、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目に当たる日より前にお支払いいただきます。
- **お支払い対象旅行代金**  
「お支払い対象旅行代金」とは、「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。
- **旅行代金に含まれるもの**  
(1)パンフレット等、当社ホームページの旅行日程に明示した次に掲げるものが含まれます。  
① 運送機関の運賃・料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り、航空機の場合はエコノミークラス、鉄道は普通車を利用します。)  
② 送迎バス料金、都市間の移動に係るバス料金、観光に伴うバス料金  
③ 宿泊機関の宿泊料金及び税・サービス料金(パンフレット等に特に別途の記載がない限り1部屋に2名で宿泊した場合を基準にします。)  
④ 食事の料金(機内食は除く。)&及び税・サービス料金  
⑤ 添乗員等(企画旅行に同行して旅程管理業務を行う者等)が同行するコースにおける添乗員等の旅行費用  
⑥ 観光に伴うガイド料金、観光施設の入場料等  
⑦ 航空会社等が定める個数・重量の無料手荷物許容量の範囲内の受託手荷物運送料金  
⑧ 団体行動時の必要な心付け  
⑨ 旅行日程中の海外の空港税、同通行税、同空港利用料  
⑩ その他パンフレット等において、旅行代金に含まれる旨を表示したものの(2)前(1)に記載したものは、お客様の都合により一部利用されなくても払戻しの対象外となります。
- **旅行代金に含まれないもの**  
上記以外は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。  
(1)超過手荷物料金(特定の重量・容量・個数を超える分について)  
(2)個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金  
(3)渡航手続関係諸費用(旅券印紙代・査証料・予防接種料金・渡航手続代行料金)  
(4)お1人部屋を使用される場合の1室1名利用追加代金  
(5)日本国内の空港施設使用料、国際観光旅客税  
(6)港湾利用料、政府関連諸税等  
(7)燃油サーチャージ(旅行契約成立後に増額された場合は、増額分の差額は徴収し、また、減額・廃止された場合は、減額分は、払戻しをいたします。)
- **お部屋について**

- (1)部屋割りは、原則としてホテル又は船会社が予め決めております。また、ホテルや船室では部屋により調度品や広さが異なる場合があります。当社ではバスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情によりシャワーのみとなる場合があります。
- (2)可能な限り2人用の客室にはシングルベッドが2台の「ツインベッドルーム」をご用意いたしますが、ホテルによっては、「ダブルベッドルーム」に2台目のベッドとして簡易ベッドを入れてご利用いただく場合もございます。また、ご夫婦でご参加の際は、「1ベッドタイプ」で大型ベッド1台のみのご利用となる場合があります。(なお、「ツインベッドルーム」には2つのベッドマットが1つの枠の中に入っている「ジャーマンツイン」の客室、2つのベッドのサイズや種類が若干異なる客室も含まれます。)

● **クルーズ旅行における寄港地上陸観光**  
船のスケジュール及び上陸観光地は乗客の安全を最優先と考え、天候やその他現地事情により、船長の判断によって予告なしに変更されることがあり、その権限は船長が持っています。また、その変更による払戻しはございません。

● **航空機について**  
座席配列により、グループ・カップルの方でも隣り合わせにならない場合があります。なお、窓側・通路側のご希望は、すべてのご希望がかなえることは不可能ですので、ご容赦ください。

● **時間帯の目安について**  
当社は、原則として時刻を記載した日程表を交付しておりますが、地域により時刻を記載できない一部の日程表については、下記の時間帯で表記します。

04:00	08:00	12:00	16:00	18:00	22:00
朝	午前	午後	夕刻	夜	深夜

- **日程表中のマークについて**  
■観光について：●=入場観光 ○=下車観光 ㊦=ユネスコ世界遺産  
■お食事：■=朝食 ㊦=昼食 ター=夕食 ㊦=機内食 □=食事なし ㊦=軽食(通常よりもお体にやさしい軽めの食事です)  
■乗り物：✈=航空機 🚗=バス 🚆=列車 🚲=自動車 🚢=船 🚶=ロープウェイ

● **パンフレットの掲載写真と地図について**  
パンフレットには、よりお客様に訪問地のイメージを伝えるため、必ずしも同じ角度や高度でご覧いただけるという保証ではございません。また、掲載しております地図は、おおよその位置関係と宿泊地、訪問地を示し、イメージを伝えるためのものであります。

● **旅行契約の解除・払戻しについて**  
旅行契約が成立した後に以下の区分により定められた取消料をお支払いいただくことにより、お客様は旅行契約を解除することができます。

旅行契約の区分	適用する取消料
日本出国時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外へ出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約(貸切り航空機を利用するコースを除きます。)	<表1>
日本出国時又は帰国時に貸切り航空機を利用する募集型企画旅行契約	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
旅程中に3泊以上のクルーズ日程を含む旅行でパンフレット等に別途明示があるもの	当該パンフレット等に別途明示する取消料によります。
日本発着時共に船舶を利用する募集型企画旅行契約	当該船舶に係る取消料の規定によります。

<表1> 日本発着時又は帰国時に航空機を利用する募集型企画旅行契約並びに海外へ出発地及び到着地とする募集型企画旅行契約

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日がピーク時の旅行である場合であって、旅行開始日の前日から起算してさかのぼって40日目に当たる日以降31日目に当たる日までで解除するとき	¥30,000 お支払い対象旅行代金が30万円未満のときは10%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目に当たる日以降21日目に当たる日までで解除するとき	¥50,000 お支払い対象旅行代金が25万円未満のときは20%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって20日目に当たる日以降3日目に当たる日までで解除するとき	お支払い対象旅行代金の20%
旅行開始日の前々日に当たる日から当日(旅行開始前)までに解除するとき	お支払い対象旅行代金の50%
旅行開始後に解除するとき又は無連絡不参加のとき	お支払い対象旅行代金の100%

- (注1)旅行契約解除の申出は、当社の営業日の営業時間内をお願いします。当社の営業日の営業時間、連絡先(電話番号等)及び連絡方法は、お客様自身でも申込時に必ずご確認ください。
- (注2)「ピーク時」とは、12月20日から1月7日まで、4月27日から5月6日まで及び7月20日から8月31日までをいいます。
- (注3)<表1>の「お支払い対象旅行代金」とは募集広告又はパンフレット等に「旅行代金として表示した金額」と「追加代金として表示した金額」の合計額をいいます。

● **旅行条件・旅行代金の基準**  
ご旅行条件につきましては、このパンフレットに記載しました契約内容・条件の他、旅行条件書(全文)、確定書面(最終旅行日程表)及び当社の旅行業約款によります。ご旅行条件は、2024年4月1日現在の運賃・料金を基準としております。

Silversea Cruises Ltd.

# 心に残る高品質な旅 WORLD

## 南極の旅

2025

15日間  
東京発



©Silversea Cruises Ltd.



船酔いのご心配もなく南極へひとつ飛び 絶景クルーズを満喫します。

# ドレーク海峡をフライトで越える 南極の船旅

全室ベランダ付きスイート客船 シルバー・エンデバー利用

旅行企画・実施 **ワールド航空サービス**

WEBもどうぞ **ワールド航空** 検索 <https://www.wastours.jp>

営業時間 / 月曜日~金曜日 午前9:30~午後5:30(土・日・祝は休業)  
**ポンド保証会員** 旅行業公正取引協議会会員

- **東京支店** TEL: 03-3501-4111 東京都千代田区有楽町1-5-1 日比谷マリンビル 4階 〒100-0006 総合旅行業務取扱管理者 松崎 浩
- **大阪支店** TEL: 06-6343-0111 大阪市北区梅田1-1-3 大阪駅前第3ビル29階 〒530-0001 総合旅行業務取扱管理者 信濃 貴宣
- **名古屋支店** TEL: 052-252-2110 名古屋市中区栄3-14-7 RICO栄8階 〒460-0008 総合旅行業務取扱管理者 柴崎 範明
- **九州支店** TEL: 092-473-0111 福岡市博多区博多駅前2-5-28 博多信成ビル2階 〒812-0013 総合旅行業務取扱管理者 木村 咲子
- **札幌支店** TEL: 011-232-9111 札幌市中央区北1条西2-1 時計台ビル 5階 〒060-0001 総合旅行業務取扱管理者 真島 智
- **藤沢支店** TEL: 0466-27-0111 神奈川県藤沢市藤沢484-1 藤沢アンバービル 3階 〒251-0052 総合旅行業務取扱管理者 近 博之

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行に申し、担当者からの説明にご不明点があれば、ご連絡ください。 (株)ワールド航空サービス観光局長登録旅行業201号



# ドレーク海峡をフライトで越える 南極の船旅 15日間



岩山が切り立つルメル海峡の通峡へ挑みます (イメージ)

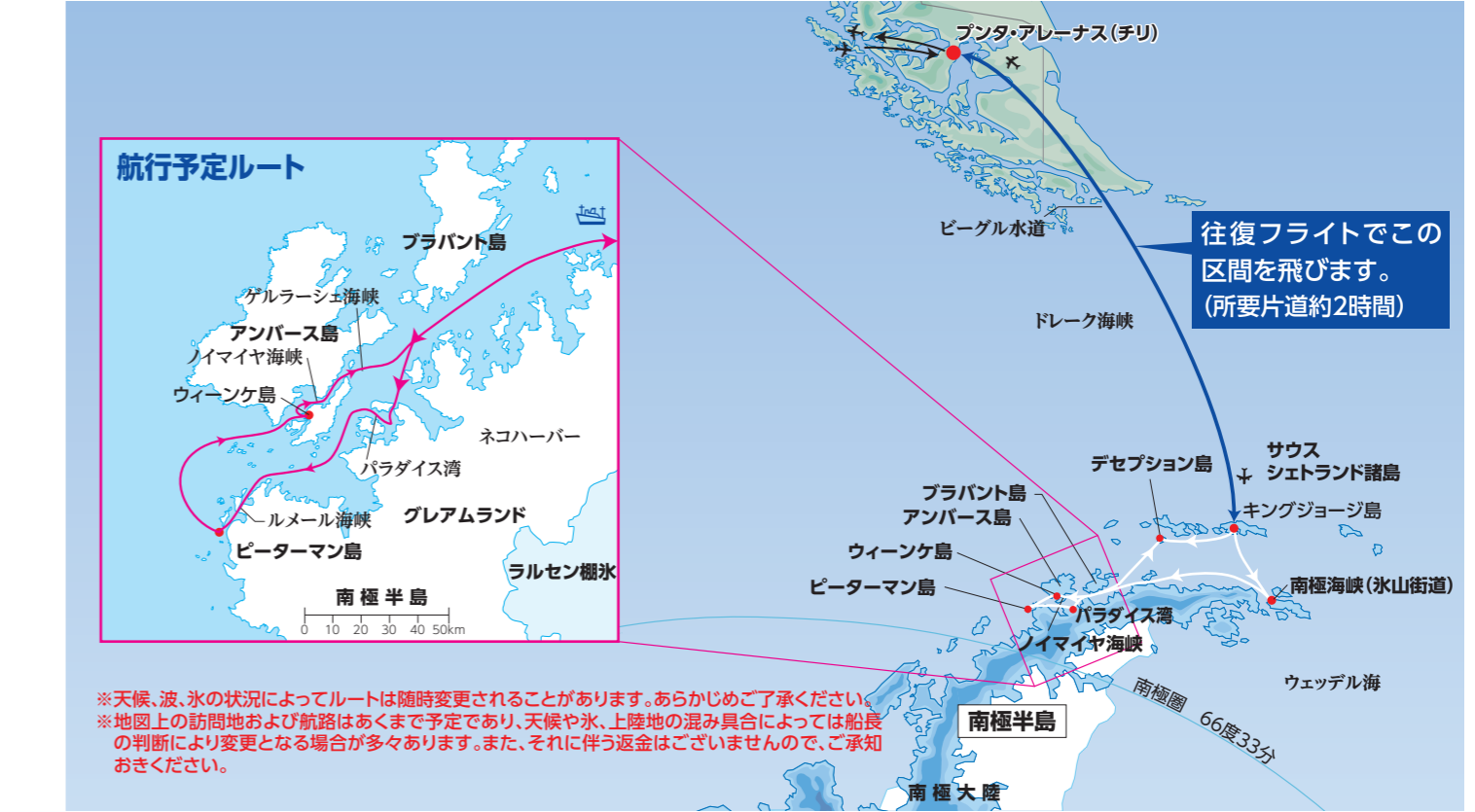
当社では、30年以上にわたり、南極へ南米ウシュアイアからクルーズ船で行く旅を中心にご案内しておりますが、南極を訪れたくても、ドレーク海峡の揺れをどうしても回避したいという声もありました。そんな声にお応えしたのが、これまで4回にわたりご案内しご好評いただきましたフライトでドレーク海峡を越える南極の旅。南極到着後は、世界最高峰の6つ星クルーズライン、シルバーシー・クルーズの全室スイートの探検客船シルバー・エンデバーを利用した、フライトでドレーク海峡を越えるラグジュアリーな南極の旅を設定することが可能となりました。通常船で30～40時間かかるところを、往復ともに飛行機でドレーク海峡を越え、約2時間で、チリのプンタ・アレナスからサウスシェトランド諸島のキングジョージ島へひとっ飛び。キングジョージ島沖合で待っている同船に乗り込み、そこから南極の6泊7日の旅が始まります。現地に着いてしまえば、揺れの心配はなく、存分に南極を楽しんでいただけます。PC6 アイスクラス仕様のシルバー・エンデバーは極地探検のために設計されていますが、シルバーシー・クルーズの特徴である全室スイート仕様の設定や好評のお食事、きめ細やかなサービスなどはそのままに、チップやアルコール代も含まれたオールインクルーシブスタイルで、より南極の旅を快適にお楽しみいただくことが出来ます。ドレーク海峡をフライトで越えることで時間を節約することもでき、従来の南極の旅と比べても南極半島周辺での滞在時間は大きく変わらない中でも15日間というコンパクトな日程でご案内することが可能となりました。船酔いが心配で諦めていた方はぜひ、この機会に夢の南極への旅を実現させてください。

## 片道30～40時間のドレーク海峡越えも約2時間のフライトで憧れの南極大陸へ

一度は南極大陸を訪れてみたくても、皆様に二の足を踏ませているのは南極までの遠さ以上に、ドレーク海峡の存在ではないでしょうか。南米ホーン岬と南極大陸の間に横たわるドレーク海峡は、幅800キロと世界一広い海峡で、同緯度に陸地が存在しないため、強風や海流が遮られないことで波浪の発達が著しく、世界でも最も揺れる海峡として知られています。相当良い天候に恵まれな限り、揺れることなく航行することが難しいのが実情です。通常であれば南極大陸に達するまで片道30～40時間かかるこのドレーク海峡を、南極の玄関口であるキングジョージ島へと片道約2時間のフライトで越えてゆく、それがこの旅の最大の魅力です。



機材イメージ



### 航行予定ルート

往復フライトでこの区間を飛びます。(所要片道約2時間)

※天候、波、氷の状況によってルートは随時変更されることがあります。あらかじめご了承ください。  
※地図上の訪問地および航路はあくまで予定であり、天候や氷、上陸地の混み具合によっては船長の判断により変更となる場合が多々あります。また、それに伴う返金はございませんので、ご承知おきください。

## そこはまるで別の惑星か?異次元の絶景の地へ

### ルメル海峡の通峡に挑む

南極半島で最も迫力ある海峡と呼ばれるルメル海峡。全長11キロ、最狭幅400メートルの両岸には、標高1,000メートル前後の岩山が海面から切り立ち、巨大な氷河、氷山が周囲を彩ります。この海峡には、多くの氷山が流れ込み、大型客船や一般的な客船では奥まで入り込めない景勝地です(十分な耐氷能力を持つシルバー・エンデバーなら可能です)。氷や天候によっては海峡まで到達できない場合もありますが、全ての条件が揃ったときの景観は一生の思い出になることでしょう。



ルメル海峡 (イメージ)

### 南極半島周辺は絶景地帯

南極大陸の中でも南極半島周辺の景観は特に変化に富んでおり、まるでヒマラヤの頂が海から突き出たような山々やフィヨルドの景観に圧倒されます。紺碧の氷河や各種ペンギンの営巣地もあり、天候が許せばゾディアックにて上陸。万年雪に覆われた山々や氷、太古の大自然がそのまま残っています。

### 冰山クルーズ

小さな湾が入り組んで、様々な形の氷山が浮遊する景観をゾディアックボートから間近にお楽しみください。神秘的なコバルトブルーの氷山や氷河、その背後に聳える山々など、異次元の自然景観を味わってください。



巨大で圧巻の氷山をゾディアックから見上げる (イメージ)

### 火山性カルデラのデセプション島も

天候次第ながら世界でも珍しい火山性のカルデラに船で入ることができれば、今も大地からは熱を発している光景を目にすることができます。かつて捕鯨基地として栄え、当時使用していた設備が歴史的な遺産として残されています。また、ここではヒゲペンギンに出会うチャンスがあります。



火山のカルデラ、デセプション島へ船でアプローチ (イメージ)

## 南極現地事情とQ&A

### ■気温と服装

南極では夏を迎え、1年で最も暖かい時期ですが、日中の気温は0度～5度前後とお考えください(稀に10度弱の日もあり)。日本の冬の朝晩やスキー場での服装をイメージしてください。今回、現地でお渡しする極地用防寒着(パルカ)と極地用長靴(無料貸出し)を着用しての上陸となります。中には保温用の下着、フリース、トレーナーやセーターなどの重ね着をおすすめいたします。

### ■揺れはどのように?

往復ともにサウスシェトランド諸島のキングジョージ島まで飛行機で飛び(片道約2時間)、そこから南極大陸と島々に囲まれた海域のクルージングとなりますので、余程の悪天候でない限りは、揺れることはありません。ご心配な方は酔い止めを持参、服用してください。また船医も常駐しております。

### ■上陸観光

南極半島への上陸時や氷山を間近にするクルージング時には、船に搭載しているゾディアックボート(エンジン付強化ゴムボート)を利用します。どなたでも乗れる安全なボートで、救命胴衣の着用が義務づけられています。砂浜に上陸する場合もあり、現地で受け取る極地用長靴を履いて上陸します。ボート上では水しぶきがかかることもあり、海水に膝下までつかって砂浜に上陸する場合もあります。

※ご紹介している場所(地図や写真)は一例です。天候や自然条件、混み具合やスケジュールの都合によって航路は随時変更されます。最終的には天候や波風、安全面を含め、様々な要素を総合的に鑑みて現地にて船長が最終判断します。予めご理解の上、お申し込みください。



# ラグジュアリーな冒険の旅を提供「シルバーシー・エクスペディションズ」に乗船

## 全室ベランダ付きスイート シルバー・エンデバー



世界最高峰の6ツ星クルーズライン、シルバーシー・クルーズに極地クルーズ船として2022年に加わったシルバー・エンデバー。全室ベランダ付きのスイート仕様で極地であってもラグジュアリーな滞在をお楽しみいただけます。部屋の大きさは最低でも約33㎡(ベランダを含む)とゆとりとしたスペースがあります。驚くべきは、2万トンの船でありながら極地の旅で特に重視される乗客定員を200名と他船に比べて半分以下の比率に抑え、混み合うことがありません。乗組員も同数の200名と1対1となっており、全客室にはバトラー(執事)サービスが含まれています。北極、南極の極地航行用に設計された探検船であるにも関わらず、オールインクルーシブ。評判の高いお食事が提供され、眺望の良いラウンジやカフェにジャグジー、フィットネスセンター、スパなど快適にお過ごしいただける設備を備えた、ラグジュアリー・エクスペディションを満喫いただけるクルーズ船です。

### ●SHIP DATA

■就航:2021年7月(2022年12月改裝) ■総トン数:20,649トン ■乗客定員:220名(南極の場合最大200名) ■乗組員数:207名  
 ■スタッフ比率1対1 スペースレシオ102.25トンは世界一の比率です(※2万トン以上のクラス)

©Silversea Cruises Ltd.

### 全室ベランダ付きスイート客室でお寛ぎください

客室はすべて広々としたスイート仕様のベランダ付きで、33㎡以上と広々としており、快適にクルーズライフをお楽しみいただけます。南極航海中はわざわざデッキまで足を運ばなくても、お部屋に居ながらにして南極の絶景をお楽しみいただくことが出来ます。特に深夜や早朝に見せる日没や日の出の時間帯の南極の景観をお楽しみください。



リビングスペースも備えたスーパーリア・ベランダ・スイート(33㎡)(イメージ) ※ツインベッドも可能です



オブザベーションラウンジ



スパ



ライブラリー

### 船内には4ヵ所のレストラン。カジュアルにもフォーマルにも過ごせます

お食事は「お好きな時にお好きな方と」をモットーにオープンシーティング制を採用しています。メインダイニングとなる「ザ・レストラン」、本格的なイタリアンを提供する「イル・テラツィーノ」、インターナショナルな料理を提供する「ザ・グリル」、よりこだわったフランス料理が楽しめる「ラ・ダム」と4つのレストランでの、極地クルーズとは思えない評判の高いお食事をとお楽しみください。



メインダイニングのザ・レストラン

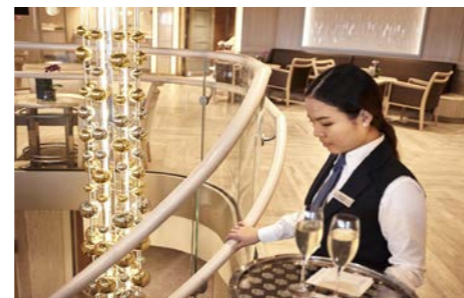


フランス料理を提供するラ・ダム こだわりのお食事もお楽しみください(イメージ)



### お客様1人に対して2名体制での対応。スタッフサービスこそがシルバーの神髄

客船で初めて全ての部屋にバトラー(執事)を配し、様々な要望に応える体制を整えているシルバーシー社。他に担当のハウスキーパーもいますので、2名体制でお客様のケアにあたれるのが強みです。レストランやレセプションのスタッフも含めて、痒いところに手が届く気遣いは、日本の方々にも心地よく好評です。



©Silversea Cruises Ltd.

### 余分な支払いは不要

#### オールインクルーシブ制を採用

シルバーシー社でゆく船旅の魅力のひとつがオールインクルーシブのシステム。乗船中のレストランでのお食事(※1)はもちろん、ソフトドリンクやアルコール類(※2)、サービススタッフへのチップのほか、一般的に数百ドルを要する港湾税もすべて旅行代金に含まれています。また、客室の冷蔵庫にはアルコールを含むお好みの飲み物が毎日補充されます。これは、細かな支払いを気にすることなく、船旅そのものを存分に楽しんでいただきたい、というシルバーシー社の思いが詰まった制度です。(※1:一部のスペシャリティレストランにカバーチャージはあります ※2:一部のヴィンテージワインなどを除きます)

# 全室ベランダ付きスイート客船 シルバー・エンデバー

## ドレーク海峡をフライトで越える南極の船旅【15日間】

利用予定航空会社:エアロメヒコ航空、ターキッシュエアラインズ、カタール航空、エミレーツ航空 ツアーコード:RL397T

集合・日数・出発日	旅行代金
【成田または羽田空港集合・15日間】2025年 2月14日(金)	
スーパーリア・ベランダ・スイート (上層階前方・バルコニー・シャワー・約33㎡)	エコノミークラス利用 ¥3,980,000
(おひとりご参加のお客様は、1名室利用追加代金 ¥1,850,000にて承ります)	
デラックス・ベランダ・スイート (上層階中後方・バルコニー・シャワー・約33㎡)	エコノミークラス利用 ¥4,080,000
(おひとりご参加のお客様は、1名室利用追加代金 ¥1,950,000にて承ります)	
ビジネスクラス追加代金:お問い合わせください(利用区間:成田空港~サンティアゴ間往復)	
燃油サーチャージ別途目安:¥89,800:2月1日現在	

### <大切なご案内>

極地探検クルーズは、通常のクルーズとは異なり、安全を優先に風や波、天候などの自然状況や航路、寄港地の混み具合などにより航路が大きく左右されます。日程はあくまでも目安の航路であり、様々な状況によって随時変更されます。最終決定は現場での船長の判断に従うことになります。下記日程表に記載した場所へ行けないことも十分にありえますので、これら極地クルーズの特性を十分ご理解いただいた上で、ご検討ください。

### ご宿泊ホテル

- メキシコシティ空港近郊: NH コレクション メキシコシティ エアポート T2
- サンティアゴ(2日目): ザ・リッツカールトン・サンティアゴ  
または W サンティアゴ  
※船会社手配となります。船会社の都合で変更となる場合もございます。ご利用ホテルは出発の約2週間前にお送りする最終日程表にてご案内いたします。
- プンタ・アレナス(3日目・10日目): ホテル・カボ・デ・オルノス
- サンティアゴ(11日目): シェラトン・サンティアゴ・ホテル&コンベンション・センター

※バスタブ付き客室をご用意するよう努めておりますが、各地域の特性や施設の事情及び昨今の世界的な「シャワーのみの客室」増加により、シャワーのみとなる場合がございます。

### ※ホテルの★の数の記載に関して

弊社では、これまで各国の正式な評価基準に基づき、利用ホテルの★の数を記載してまいりました。しかしながら、昨今は欧米の大手ホテルチェーンであっても未登録のホテルが増えていること、★の数が必ずしもホテルの品質を担保するものではない現状を鑑み、ホテルの★の掲載を取り止めております。なお、これまで通りツアー内容やコンセプトに合わせて可能な限り快適なホテル選定を心がけております。

### ■取消料について ※「旅行代金」とは「お支払対象旅行代金」のことをいいます。

旅行契約の解除期日	取消料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって150日目に当たる日以降121日目に当たる日までで解除するとき	旅行代金の7.5%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって120日目に当たる日以降91日目に当たる日までで解除するとき	旅行代金の25%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって90日目に当たる日以降61日目に当たる日までで解除するとき	旅行代金の37.5%
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって60日目に当たる日以降出発当日に当たる日までで解除するとき	旅行代金の50%
旅行開始後または無連絡のとき	旅行代金の100%

当社では「クルーズ旅行取消費用担保特約」をご用意しておりますので、ツアー申し込みと必ず同時に海外旅行傷害保険に、取消料の特約を加えて加入されますことをお勧め申し上げます。

### 極地で力強く生きる野生動物

南極の旅の楽しみの一つは過酷な環境の中で生息している動物たちとの出会いでしょう。アデリーペンギン、ジェンツーペンギン、ヒゲペンギンなどのペンギン。ザトウクジラや各種のアザラシ、あるいは、アホウドリをはじめとする数多くの海鳥が見られるかもしれません。



ジェンツーペンギン(イメージ)



ウェッデルアザラシ(イメージ)

DR	訪問地	スケジュール	宿泊地・食事
1	東京12:00発→ 中米または中東主要都市 09:45着	午後、成田空港または羽田空港より航空機にて中米または中東主要都市へ。	(機中泊) 機内夕
2	中米または中東主要都市 10:05発→ サンティアゴ21:55着	午前、航空機にてサンティアゴへ。 着後、バスにてホテルへ。	(サンティアゴ泊) 機内機
3	サンティアゴ午前発→ プンタ・アレナス午後着	午前、航空機にてプンタ・アレナスへ。 着後、混乗バスにてホテルへ。	(プンタアレナス泊) 朝昼夕
4	プンタ・アレナス午前発→ キングジョージ島午後着 キングジョージ島18:00発→	午前、プンタ・アレナスより航空機にてドレーク海峡を越え、キングジョージ島へ(注1)。 着後、ソディアックボートでシルバー・エンデバーに乗船します。 夜、6泊7日の南極クルーズへ出発します。	【6連泊】(シルバー・エンデバー泊) 朝昼夕
5	南極半島クルーズ→	船は別名「氷山街道」とも呼ばれる南極海峡にアプローチします。 巨大な卓上氷山や大小様々な氷山に出会うチャンスがあります。	(シルバー・エンデバー泊) 朝昼夕
6	南極半島→	南極半島で最も美しい場所の一つと言われるネコハーバーなどを巡ります。	(シルバー・エンデバー泊) 朝昼夕
7	南極半島→	鏡のように澄んだ水面に大小の氷山が浮かび、ペンギンたちが泳ぐパラダイス湾を目指します。手つかずの自然景観をお楽しみください。	(シルバー・エンデバー泊) 朝昼夕
8	南極半島→	幅僅か800mほどの狭い海峡の両側に1,000m級の白銀断崖が聳え立つメルメール海峡の通過を試みます。	(シルバー・エンデバー泊) 朝昼夕
9	ウェッデル海→	カルデラに船でアプローチできる珍しいデセプション島へ。火山性のカルデラであるフォスター湾にはかつての捕鯨基地跡が残り、ヒゲペンギンなどが棲息しています。	(シルバー・エンデバー泊) 朝昼夕
10	キングジョージ島午前発→ プンタアレナス午後着	午前、キングジョージ島にて下船後、航空機にてドレーク海峡を越え、プンタ・アレナスへ(注1)。 着後、混乗バスにてホテルへ。	(プンタ・アレナス泊) 朝昼夕
11	プンタ・アレナス午後発→ サンティアゴ夕刻着	午後、航空機にてサンティアゴへ。 着後、バスにてホテルへ。	(サンティアゴ泊) 朝機夕
12	サンティアゴ23:25発→	午前、ホテルにてごゆっくりお過ごしください。 午後、サンチャゴの市内観光へ。○アルマス広場、○モネタ宮殿、○中央市場などへご案内します。	夜、航空機にて中米または中東主要都市へ。(機中泊) 朝昼機
13	中米または中東主要都市 04:50着 23:45発→	夜、航空機にて帰国の途へ。	(機中泊) 機内夕
14		日付変更線を通過します。	(機中泊)
15	東京06:05 着	朝、成田空港または羽田空港に到着。	機□□

※日程表の時刻は、エアロメヒコ航空の成田空港発着を想定したものです。他の航空会社を利用した場合は発着空港、時間、乗り継ぎ都市及び日程が異なります。  
 (注1) 万が一悪天候でフライトができない場合は天候が回復してからの出発となり、翌日となる場合もございます。飛行予定日の3日以内にフライトができなかった場合、キャンセルせざるを得ない事があります。その場合、クルーズ部分の料金を全額返金いたします。  
 (注2) 日程表や写真でご案内しているスケジュールは一例です。天候や自然条件、氷の状況により航路を調整していきます。様々な要素を総合的に鑑みて船長が最終判断をして運行航路や上陸地を決定します。予めご理解の上お申し込みください。また、このパンフレットやホームページに掲載している写真や日程表内の動物は見られないこともあります。

地方発着追加代金	大阪・名古屋~東京 片道 …… ¥5,000 福岡・札幌~東京 片道 …… ¥10,000	但し条件がございますので各支店へお問い合わせください。
----------	--	-----------------------------

### ご旅行条件とご注意

- 最少催行人員:10名様
- 食事:朝食11回、昼食10回、夕食12回
- 添乗員:成田空港または羽田空港まで出発から成田空港または羽田空港まで到着まで随行いたします。
- バスポート必要残存有効期間:下船時6か月以上
- バスポート査証未使用欄:4ページ以上
- 旅行代金には港湾税は含まれております。
- 船内チップは含まれております。
- 当ツアーは健康アンケートの提出が必要となります。詳しくは出発前に書面にてご案内します。
- 当ツアーでは海外旅行傷害保険の「救済者費用等保険金額」のご加入が必要となります。
- このツアーのお申し込み金は¥500,000となります

旅行条件につきましては別途お渡しするご旅行条件書にてご確認ください。  
 本紙を挟み込んでおりますカバー裏表紙の「ワールド航空サービス 海外旅行「安心」への取り組み」もご覧ください。